



横浜みどりアップ 葉っぱー

横浜みどりアップ計画

地域緑のまちづくり事業

STORY REPORT

※助成金を活用していない活動も含まれています

《深谷町東山地区(戸塚区)》

- 団体名:東山自治会緑のまちづくり実行委員会 ●計画名:アジサイと草花で飾るまちづくり計画
- 協定締結期間:令和4~6年度 ●助成額合計:7,430千円(3か年合計)



アジサイがつなぐ、笑顔とやさしさのまちへ

■地区・団体の概要

私たちの深谷町東山地区は、戸塚区にあり、深谷通信所跡地に隣接した近くに小学校、公園、畑がある戸建中心の閑静な住宅地区です。以前から住む人たちの高齢化が進む一方で、新しく越して来られた若い人たちとの交流が少なく、地域全体の活気が薄れてきていると感じていました。

そこで住民交流の場となり地域のシンボルとなる緑地を整備し、草花を楽しめる活気ある地域にしたいと、地域緑のまちづくり事業に取り組みました。

自治会の役員や公園担当者および公園愛護会の活動者を中心メンバーとして実行委員会を立ち上げ、試行錯誤しながら活動しました。

■取組の概要

地域の新しいシンボルであり、人々の交わりの場となる「アジサイの丘」をつくることに力を注ぎました。斜面を整備し、その中心にアジサイ22種類・193株を植え、周囲のカワヅザクラやヤマモミジなども含めると植栽した花木は約400本になりました。季節ごとに色彩が移ろい、

散策をする人が楽しめる景観を目指しました。また、取組を紹介する案内看板も設置しました。

東山公園では、擁壁の緑化を進めるとともに、日陰でも育つシャガ、クリスマスローズ、ヒューケラなどを植えた「日陰植物花壇」をつくり、公園全体の魅力と季節感をより豊かにしました。

さらに、年2回の寄せ植え講習会の開催や、オリーブ・ユーカリなどの鉢植えを地域で飾っていただく活動など、日常の中で緑を楽しみ、地域にやさしい彩りを広げる取組も行いました。

■民有地緑化 季節をつなぐ花の丘—アジサイを中心とした植栽計画

緑のまちづくりの中心となる「アジサイの丘」の整備では、傾斜30度を超える斜面地での維持管理がしやすいように、散水設備や安全に歩けるよう必要な施設整備を実施しました。その後、丘の周囲にフユザクラ、カワツザクラ、ウメなどの高木7種類、15本を植えました。

フユザクラ、カワツザクラ、コウバイ、ハフバイはいずれも花を咲かせ、季節の訪れを感じられる美しい景観を彩っています。さらに、ロウバイやヤマモミジなど8種類・36本の中木、そしてアジサイを含む9種類・345本の低木を植栽し、季節に沿って開花する「花のリレー」が楽しめる丘を目指しました。

アジサイの植栽は、メンバーの提案で丘の上段には、フレンチボレロ、竜宮、コンペイトウスマイルなど、めずらしい品種を植えました。中段には、霧島の恵、ひな祭り、ベガといったこちらも珍しい品種を植えましたが、斜面地のため土が流れ落ちてしまい生育に悪影響を与えているので、試行錯誤しながら育てています。下段には、レモンウェーブ、ホンアジサイ、アナベル、スカイブルー、カシワバアジサイなど一般的な品種を植栽しています。品種によって咲く時期が異なるので、アジサイを長く楽しめるように工夫しています。

アジサイの株がまだ小さいためメンバーで日々、水やりと雑草取りに励み、株が大きくなるように努力しています。

他には、限られた場所で手軽に植物を育ててもらうにはどうしたらよいかを考え、鉢植えを飾ってもらうことにしました。アカシア、ユーカリ、オリーブの3種類を用意し、29鉢、29軒のお宅に飾ってもらうことができました。当初の予想を超える結果にとっても感謝しています。

■地域緑化活動 寄せ植えから始まる、花と交流の広がり

地域の緑を増やす取組の一環として、私たちは3年間で年2回、計6回の寄せ植え講習会を開催してきました。講習会では、土の配合や花苗の植え方などを講師から学び、参加者が自分の手で寄せ植えを完成させます。仕上げた寄せ植えは各自が持ち帰り、玄関先などに飾っていただくことで、家庭から地域へと花の彩りが広がっていきました。

この講習会には、延べ200名の方が参加し、毎回とても好評でした。花づくりを学ぶ場であると同時に、地域の方々が気軽に交流できる機会にもなり、多くの笑顔が生まれる活動となりました。参加者が増えるほど地域にも花が増えるため、緑化の輪が自然と広がっていく点も、この取組の大きな魅力だと感じています。

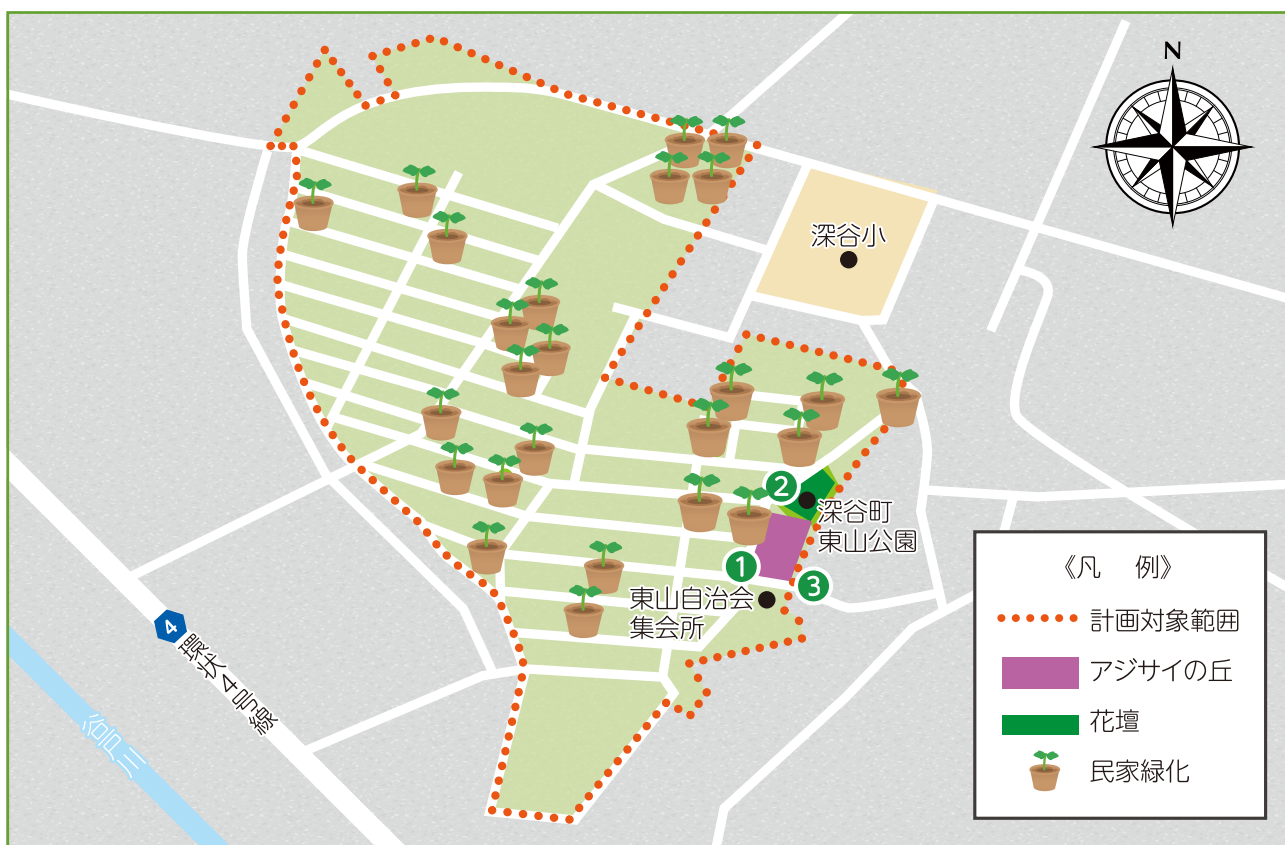
講習会に参加された皆さんの好反応や地域に花が広がる実証を得たので、この活動は自治会が引き継ぎ、年数回の開催を予定しています。

また、集会所には「東山緑のまちづくり活動」の掲示板を設置し、季節の花の開花情報などを掲示しています。これにより、地域の人たちがアジサイの丘に咲く花々や樹々の紅葉に関心を持つきっかけになりました。

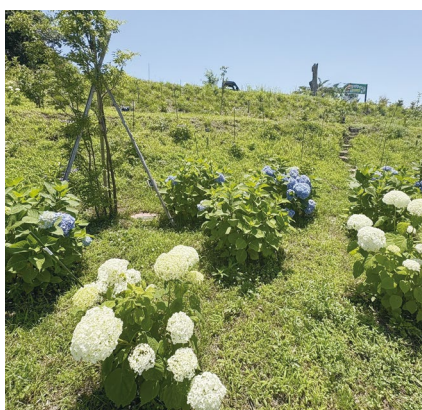
■3か年の取組を振り返って

当初考えていたより、活動が地域に広がりを見せなかったことが反省点ではありますが、「アジサイの丘」はこれからも季節ごとに趣ある姿を見せ、アジサイ祭りなどのメイン会場になると確信しています。また、寄せ植え講習会がとても人気になり、鉢植えを置く家が増えてきたのもうれしいです。

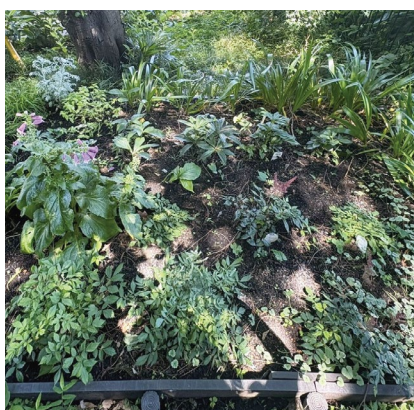
今回の「地域緑のまちづくり事業」は、未経験のことばかりで苦勞もありましたが、仲間が増え、住民同士の結びつきが強まり、さらには成果が形となって地元で進化し続ける活動ができたことが大変うれしく、頑張ったと実感しています。



計画の実施箇所図



① アジサイの丘



② 東山公園の日陰植物花壇



③ アジサイの丘のカワヅザクラ

— 活動中・活動後の様子 —



アジサイの丘の案内看板



多種のアジサイを植栽したアジサイの丘



寄せ植え講習会(講師から学び)



寄せ植え講習会(自ら実践)



東山公園の緑化(擁壁上の花壇)



個人宅前に配置したアカシアの鉢